



民意無視の安保関連法案の強行採決弾劾！

戦争法案反対！強行採決反対！

「安全保障関連法案」は7月15日の衆議院特別委員会での強行採決に続き、16日の衆議院本会議において野党が退席する中、与党の賛成多数で可決され、参議院へと送られることとなった

国民の6割が反対としているにもかかわらず、そして連日、全国で、国会周辺で「戦争法案反対」、「強行採決反対」を訴えているにもかかわらず、一切の国民の声を無視し、強行採決で可決させた安倍政権の暴走を許すわけにはいかない。

JR総連は安倍政権の暴走を許さず、戦争法案廃案！憲法改悪を許さない取り組みをすべての仲間と連帯し闘っていく。

